

## 音の可能性

感覚と現実を結ぶ「音」  
心と世界を結ぶ「音」  
生（せい）が喜びに満ちるとき  
命の「音」が響きわたる

言葉を越えた感情を  
「音」という芸術を通してどこまで表現できるのか  
それに挑戦したい

私は感覚に訴える音を紡いでいきたい  
「現代音楽=難しい」  
→「現代音楽=（個人の）感覚で自由にとらえるもの」  
に変えていきたい

言葉にならない感情や感覚というものは、  
誰もが持っているもの  
音ならばきっと心に届くはず

「なんだか分からないけど、とても良かった」  
そういう受け止め方で良いと思うのです  
言葉ではなく感覚で受け止めてもらいたい、  
私はそう望んでいます

---

### Profile

## 阿部 望（あべのぞみ）

1978年東京生まれ。幼少時代より音楽に触れ、3歳よりピアノを始める。3年に亘るメキシコ在住時にマリンバと出会い帰国後に勉強を始める。高校より本格的にマリンバを学び1997年武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科マリンバ専攻に入学。在学時に新人オーディション合格等を経て演奏活動を始める。2001年同大学を卒業後、単身渡米。2002年ジョーンズ・ホプキンス大学ピーバディ音楽院大学院修士課程打楽器科に奨学金を得て入学。2004年に修士課程を終了後、同大学院演奏研究科へ入学。2年間の研究を終え2006年に帰国。同年8月、みなとみらいホールにてプロデビューを果たす。テレビ神奈川、アメリカ・ボルティモア市ケーブルテレビ、ボルティモア市ラジオ放送局の番組に出演、同市でリストとのデュオリサイタルや、横浜、山形でソロリサイタルを開催。演奏活動は現代音楽を中心に取り組み、若手作曲家による委嘱作品の発表に力を注いでいる。また、現代美術とのより深い融合を目指し、新しい分野への開拓にも意欲的に挑戦している。これまでに高橋美智子、ロバート・ヴァンサイスの各氏に師事。